

令和元年度（平成30年度対象事業）

教育に関する事務の管理及び執行  
の状況の点検及び評価報告書

令和元年8月

藍住町教育委員会

## はじめに

教育基本法の改正（平成18年12月）を受けて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（地教行法）の一部改正が行われ、平成20年4月から、「教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表しなければならないこと」とされました。また、点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用することとしています。

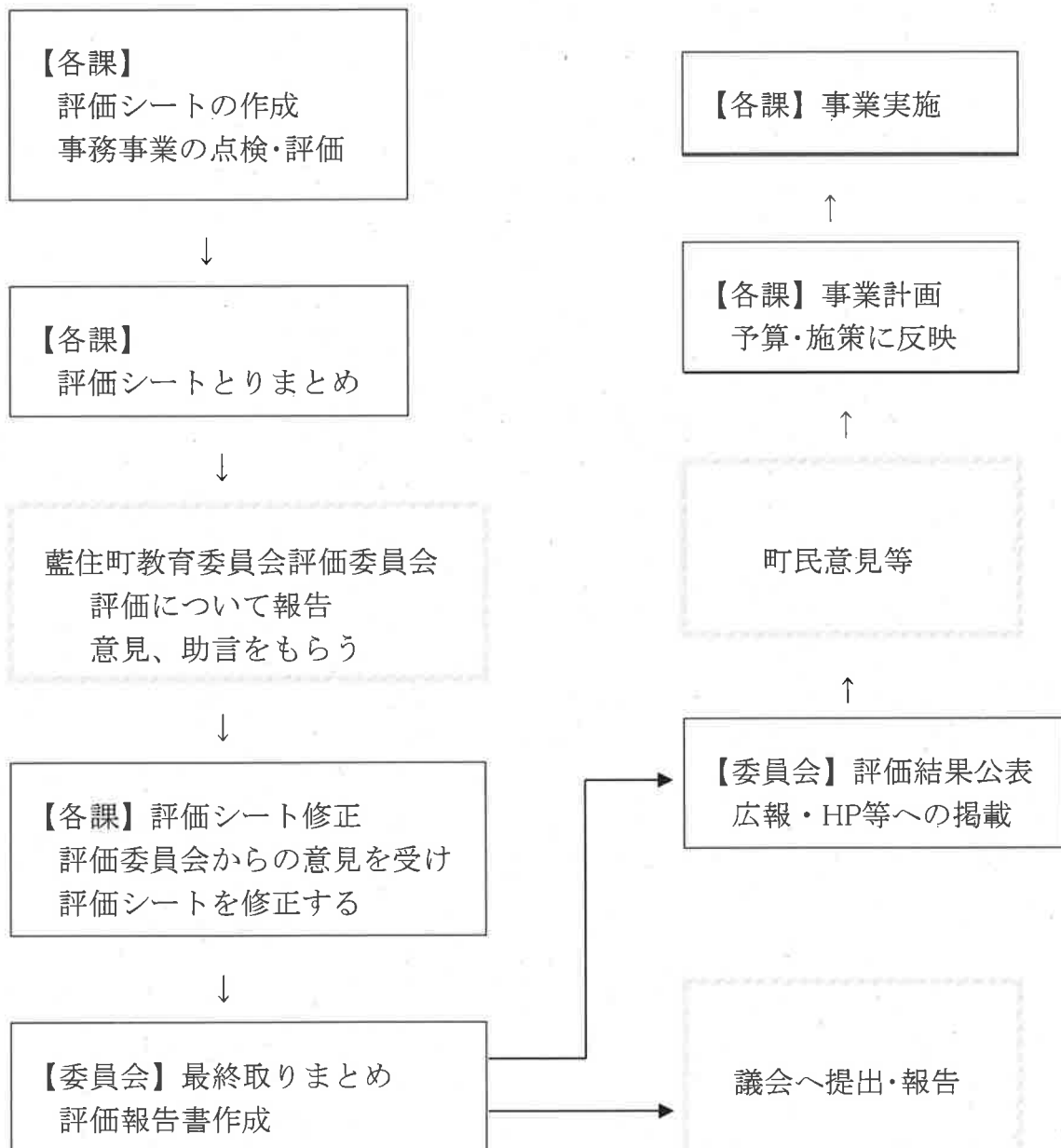
これを受けて、藍住町教育委員会では、事務・事業の点検及び評価を行い、教育行政サービスの資質の向上と効率化の実現、徹底したコスト削減を進めるために、藍住町教育委員会評価システムを導入することにいたしました。この評価システムを十分活用し、事務の再点検・再確認を行うとともに厳しい財政状況における効果的な町民サービスを実現させ、町民のニーズを的確に把握するよう努力していきます。

# 1 藍住町教育委員会評価システムの流れ

評価は各事業について、所管課が評価シートを作成することから始まり、行政内部による評価を行います。この行政内部による評価内容について、町民や学識経験者で構成される「藍住町教育委員会評価委員会」から評価内容の客観性の検証と、改善に対する助言等いただきます。

また、公表により町民の皆さんからいただく意見、要望も参考にし、今後の事業計画に反映していきます。以上のサイクルを毎年繰り返すことで、事業の改善を進め、町民のニーズに沿った教育行政の運営に努めます。

## (1) 評価システムの流れ



## 2 事業の評価

### (1) 評価項目

#### ①必要性

現在の町民のニーズや社会情勢等に照らして、事業の必要性があるかどうか、状況の変化に対応しているかどうかを評価します。

#### ②有効性

施策や運営方針、町で策定した総合計画の目的の実現にどの程度寄与しているかを評価します。

#### ③経済・効率性

事業コストがかかりすぎていないか、最小の経費で最大の効果を発揮しているか、無駄がないかなど、経済性の面から評価します。また、事務作業に無駄がないか、更なる効率化が図れないかを評価します。

#### ④目標達成度

目標の達成状況の評価します。併せて、目標の設定水準が適切かどうかも検討します。

### ◎総合評価

事業の各評価項目を勘案し、総合的に評価をおこないます。

#### 総合評価のランク

A	優れた取り組みが多く、十分成果が上がっている
B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている
C	成果が十分上がっておらず、改善の余地が多い
D	成果が殆ど上がっておらず、抜本的な見直しが必要

### (2) 判定説明及び考察

各評価項目の評価結果の総括や、今後の課題や抱えている問題などについて、事業全体の視点から促えた総合的なコメントを記入する。特に課題や問題点が明確になるよう留意します。

### (3) 事業の方向性

上記の評価結果を踏まえて、今後どのように事業を進めるかを選択する。

### 3 評価結果の公表

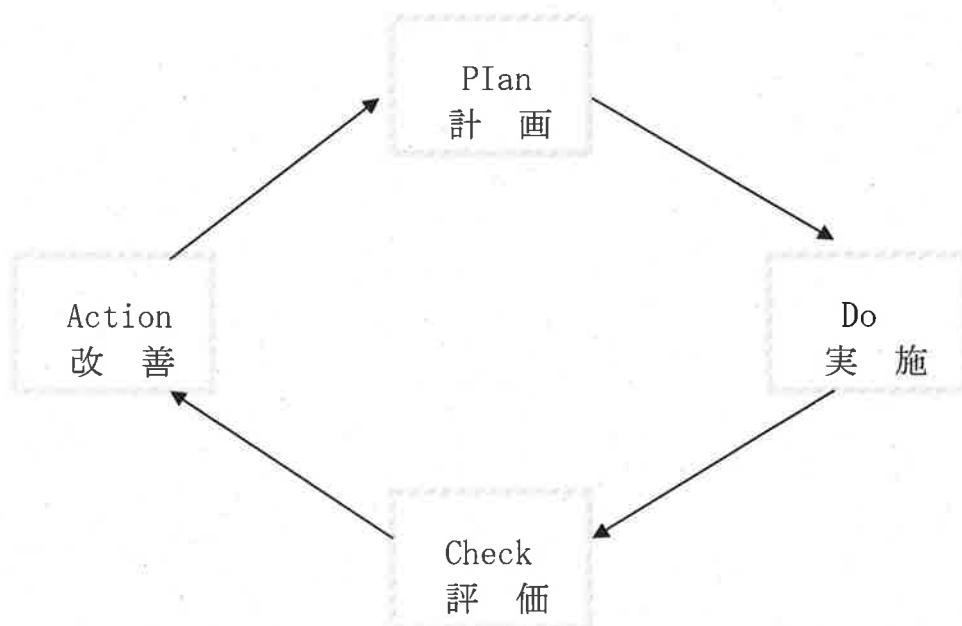
公表に際しては、各課の評価シートを基に総括のページを取りまとめ評価報告書を作成し、議会へ報告します。また、各評価シートはホームページに掲載し、町民からの意見も広く聴取します。

### 4 PDCAサイクルの確立に向けて

教育委員会制度は、首長から独立した合議制の教育委員会が決定する教育行政に関する基本方針のもと、教育長及び事務局が広範かつ専門的な具体の教育行政を執行するものです。

これまでも、施策や事業を「計画 (Plan)」するときには、必要な検討を行い「実施 (Do)」してきましたが、町民生活を取り巻く環境も大きく変化し、町教育行政に対する町民ニーズも多様化・複雑化する中で、既存の施策や事業の効果が現時点でも十分に表れているか、町民の役に立ち町民満足度を高めているかなどを、その成果を検証して「評価 (Check)」し、着実に「改善 (Action)」していかなければなりません。

予算や人員など経営資源の配分、施策や事業の選択と重点化などの判断を行う上でも、行政評価の成果を十分活用し、改革・改善を進めていくことが望まれます。



## 教育委員会の活動状況

### 1 教育委員会の会議等開催状況

◎ 毎月1回定例会を開催し、必要に応じて臨時会を開催した。

#### (1) 平成30年度の会議開催状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
定例教育委員会		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
臨時教育委員会													1	1
計		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	13

### 2 その他の活動

#### (1) 行事・研修会等への参加

- 4月 2日 教職員着任式 町民シアター
- 4月 4日 徳島県・市町村教委教育行政連絡協議会 県立総合教育センター
- 4月10日 町内小学校・中学校入学式 各小中学校
- 4月11日 町内幼稚園入園式 各幼稚園
- 4月25日 徳島縣市町村教育委員会連合会定期総会研修会 徳島市役所
- 5月18日 藍住中学校体育祭 藍住中学校
- 5月25日 板野郡町教育委員会連絡協議会総会 藍住町
- 6月27日 藍住東中学校訪問 東中学校
- 7月12日 藍住東幼・小学校訪問 東幼稚園・東小学校
- 8月16日 学校(園)長との意見交換会 町教育委員会  
総合教育会議
- 9月 9日 藍住東中学校体育祭 東中学校
- 9月20日 藍住中学校訪問 藍住中学校
- 9月22日 藍住北幼・小学校運動会 北幼稚園・北小学校  
藍住東幼・小学校運動会 東幼稚園・東小学校  
藍住南幼・小学校運動会 南幼稚園・南小学校  
藍住西幼・小学校運動会 西幼稚園・西小学校
- 10月22日～23日 町教育委員会県外視察 福井県

- |         |                     |            |
|---------|---------------------|------------|
| ○11月 5日 | 平成30年度県・市町村教育委員等研修会 | 県立総合教育センター |
| ○12月 1日 | 藍住北幼・小学校訪問          | 北幼稚園・北小学校  |
| ○ 1月13日 | 成人式                 | 町民体育館      |
| ○ 1月17日 | 藍住南幼・小学校訪問          | 南幼稚園・南小学校  |
| ○ 2月21日 | 学校（園）長との意見交換会       | 町教育委員会     |
| ○ 3月 8日 | 町内中学校卒業式            | 各中学校       |
| ○ 3月14日 | 町内小学校卒業式            | 各小学校       |
| ○ 3月15日 | 町内幼稚園修了式            | 各幼稚園       |
| ○ 3月22日 | 教職員離任式              | 町民シアター     |

## 藍住町教育委員会評価結果一覧表

藍住町教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、平成20年度から「事務・事業の点検評価」を実施しています。

教育行政サービスの資質の向上と効率化の実現等を進めるため、この評価システムを十分活用していきたいと考えております。

### 事業の評価結果

NO	事業名	所轄等	評価
1	就学援助事業	学校教育課	B
2	教育支援事業	〃	A
3	幼稚園での預かり保育事業	〃	A
4	不登校児童生徒を対象にする適応指導教室事業	〃	A
5	外国語指導事業	〃	B
6	情報教育機器整備事業	〃	B
7	学校施設環境改善事業	〃	A
8	不審者対策事業	〃	B
9	不審者情報共有システム活用事業	〃	A
10	特色あるあいずみ教育推進事業	〃	A
11	学校給食事業	〃	B
12	生徒指導支援事業	〃	B
13	特別支援事業	〃	A
14	青少年健全育成事業	社会教育課	C
15	生涯学習事業	〃	B
16	コミュニティセンター教養講座事業	〃	B
17	図書館資料の充実事業	〃	B
18	図書館における文化・芸術活動の充実事業	〃	A
19	文化・芸術活動の充実事業	〃	B
20	人権教育・人権啓発の推進事業	〃	B
21	保健体育事業	〃	B
22	社会体育、施設開放事業	〃	B
23	スポーツ普及活動支援事業	〃	B
24	守護町勝瑞城遺跡発掘調査事業	〃	B
25	勝瑞城館跡史跡整備事業	〃	B
26	勝瑞城館跡啓発事業	〃	A
27	地域おこし協力隊事業	〃	B



## 事業評価シート

事務事業名	就学援助事業		担当課名	学校教育課	
総合計画の 主要施策名	低所得者福祉の充実		根拠法令	地教行法第21条第19号	
			事業番号	1	
事業の目的	経済的理由によって就学困難な児童・生徒の保護者に対し教育に必要な経費を援助することにより、保護者の経済的な負担を軽減し、義務教育の円滑な実施に資する。				
事業の内容	生活に困窮していると認められた児童生徒に対し、学用品費、新入学学用品費、学校給食費、修学旅行費、医療費等の給付金を支給する。				
事業の対象	生活保護法6条第2項に規定する要保護者とそれに準ずる程度に困窮している者				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)		32,705	34,703	36,584
	うち一般財源等(千円)		32,411	34,180	36,448
事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	就学援助費支給額	千円	32,705	34,703	36,584
	就学援助認定児童生徒数	人	446	429	426
	小学校	人	267	266	252
	中学校	人	179	163	174
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)				
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	就学に必要な経費を補助し、保護者等の経済的負担を軽減することで、教育機会均等の保持を図ることができている。 認定児童生徒数に増減はあるが、概ね横ばいであるため、事業の継続が必要である。				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。	

事業評価シート

事務事業名	教育支援事業	担当課名	学校教育課	
総合計画の 主要施策名	特別支援教育の充実	根拠法令	地教法第21条第4号	
		事業番号	2	
事業の目的	関係機関と連携し、適切な教育支援の推進を図る。			
事業の内容	町教育支援委員会を計画的に運営し、関係機関（幼・小・中・県教委・療育機関等）と連携を密にし、適切な教育支援・就学の推進ができるようにする。			
事業の対象	幼稚園児・小学生・中学生			
事業コスト <small>（一部事業以外は 人件費を除く）</small>	区 分	H28決算	H29決算	H30決算
	事業費（千円）	32	47	58
	うち一般財源等（千円）	32	47	58

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
		知的発達スクリーニング検査	人	355	358
	個別検査（就学指導）	人	24	34	36
	教育支援委員会（審議）	人	50	71	66

事業の評価	必要性（住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度（計画どおりに目標を達成できたか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	A		優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
判定説明 及び考察	特別な支援を必要とする幼児・児童・生徒は年々増加、多様化しており、各学校・園では、特別支援コーディネーターを中心に、校（園）内委員会が機能していくよう努力するなど、特別支援コーディネーターの役割が重要になっている。教育委員会では地域連携協議会を主催し、地域や専門機関等との連携を密にしながら、教育支援や適切な就学に向け努力しているが、さらに、保護者の理解を得るよう連携を図ったり、教育支援委員に専門的知識をもった方を増やしていくなど、教育支援の推進が必要である。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。	

## 事業評価シート

事務事業名	幼稚園での預かり保育事業		担当課名	学校教育課	
総合計画の 主要施策名	幼児教育の充実		根拠法令	地教法第21条第5号	
			事業番号	3	
事業の目的	保護者が、安心して子ども達を通園させ、子育てと仕事が両立できるような支援をする。				
事業の内容	幼稚園での通常保育終了後や長期休業日等、保育に欠ける幼児を幼稚園で預かり保育をする。				
事業の対象	幼稚園児				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)		11,380	13,463	15,725
	うち一般財源等(千円)		11,380	13,463	15,725
事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	平常日預かり保育参加者	人	429(65.9%)	457(66.5%)	462(68.5)
	土曜日預かり保育参加者	人	48	51	220
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
判定説明 及び考察	A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている				
事業の方向性	預かり保育参加者の割合は増加傾向にあり、特別な支援を必要とする園児の参加も増加している。各園では、預かり保育の充実に向け、指導計画の作成や日々の保育の見直しなど、努力をしているところである。また、預かり保育時間が午後7時までとなり、家庭で過ごす時間が少なくなったことで、幼児の心身への負担が増加しないよう、心の安定を図り、さらに安全面や家庭との連携等に配慮した保育活動が求められている。				
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。		

## 事業評価シート

事務事業名	不登校児童生徒を対象とする適応指導教室事業		担当課名	学校教育課	
総合計画の 主要施策名	教育体制の充実		根拠法令	地教行法第21条第5号	
			事業番号	4	
事業の目的	不登校児童生徒の相談相手になり、集団生活への適応指導及び体験活動・学習活動を通して心の安定を図り、自立心や社会性を育成する。				
事業の内容	子どもたちの「心の居場所」や「学力確保の場」であるとともに、家庭・学校・専門機関と連携を図り、再登校への援助をする。				
事業の対象	藍住町内の不登校児童・生徒				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)		4,437	4,448	4,458
	うち一般財源等(千円)		4,437	4,448	4,458
事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	適応指導教室 教育相談員	人	2	2	2
	地域ボランティア(キャロツ子学級支援員)	人	(無償) 11	(無償) 13	(無償) 11
	不登校(年間30日以上)児童生徒数	人	31	35	57
	うち 年度末在宅不登校児童生徒数	人	17	14	24
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
判定説明 及び考察	A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている				
事業の方向性	元教員や現役の塾講師、農業体験活動の支援ができる人といった熱心な地域ボランティアの力もあり、適応指導教室(キャロツ子学級)での活動は一層充実している。学校・キャロツ子学級・スクールカウンセラー・教育委員会の連携も奏功し、在宅不登校児童生徒数も着実に減少している。				
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する
	評価委員会 意見		教育委員会評価のとおりと認める。		

事業評価シート

事務事業名	外国語指導事業		担当課名	学校教育課	
総合計画の 主要施策名	教育内容の充実		根拠法令	地教法第21条第19号	
			事業番号	5	
事業の目的	外国人指導助手の招へいにより、国際化時代に対応できる人材の育成に努める。				
事業の内容	各幼・小・中学校及びキャロツ子学級へ外国語指導助手の派遣と、町民への英会話教室の実施				
事業の対象	幼児・児童生徒・全町民				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)		7,431	9,850	10,524
	うち一般財源等(千円)		7,431	9,850	10,524
事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	小学校勤務	勤務日	各校1日/週	各校1日/週	各校1日/週
	中学校勤務	勤務日	各校4日/隔週	各校4日/隔週	各校4日/隔週
	幼稚園勤務	勤務日	各園半日/4週	各園半日/4週	各園半日/4週
	町民英会話講座		昼間14:00~15:30 夜間19:00~20:30	昼間14:00~15:30 夜間19:00~20:30	昼間14:00~15:30 夜間19:00~20:30
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)				
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	外国語指導助手による授業等を通じ、英語に触れ、国際的な関心や興味をもつことができている。また、小学校の外国語活動必修化など、英語教育の機運が高まっており、より一層、英語に慣れ親しんでいくことができるように取り組んでいく必要がある。				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。	

## 事業評価シート

事務事業名	情報教育機器整備事業		担当課名	学校教育課	
総合計画の 主要施策名	教育環境の充実		根拠法令	地教行法第21条第7号	
			事業番号	6	
事業の目的	コンピュータなど情報教育に必要な設備の充実を図る。				
事業の内容	教育用・校務用コンピュータ、教授用電子機器（電子黒板、デジタルカメラ等）の整備・保守				
事業の対象	藍住北小学校・藍住南小学校・藍住西小学校・藍住東小学校・藍住中学校・藍住東中学校				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H28決算	H29決算	H30決算	
	事業費(千円)	18,442	19,889	22,571	
	うち一般財源等(千円)	17,882	19,889	22,571	
事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	教育用コンピュータ関係事業費	千円	16,164	11,516	9,580
	教育用コンピュータ端末更新台数	台	0	0	0
	校務用コンピュータ関係事業費	千円	1,718	8,373	12,991
	校務用コンピュータ端末更新台数	台	149	0	0
事業の評価	必要性（住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか）				
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度（計画どおりに目標を達成できたか。）				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
判定説明 及び考察	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている				
事業の方向性	コンピュータ教室を整備し、児童生徒が自らの操作で目的に応じた情報収集ができるようになってきている。また、校内LAN・職員室LANの整備によって教職員もコンピュータで校務を処理しており、これからの学校教育においてコンピュータはますます重要性を増すと思われる。 機器更新やセキュリティ上の対処など、維持保守にも相応のコストを要するが、児童生徒が時代に即したICT技術に触れることができるよう、一定以上の機器水準を確保し続けなければならない。また、タブレット端末や無線LANなど、最新の技術動向に注目し、今後の整備のあり方を検討していきたい。				
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する
	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。			

## 事業評価シート

事務事業名	学校施設環境改善事業	担当課名	学校教育課	
総合計画の 主要施策名	教育環境の充実	根拠法令	地教行法第21条第7号	
		事業番号	7	
事業の目的	老朽化した校舎、園舎などの耐震補強や改修を計画的に行う。また、施設のバリアフリー化、空調設備の充実など、快適な環境づくりを進める。			
事業の内容	耐震改修、老朽化改修工事の実施			
事業の対象	藍住北小学校・藍住南小学校・藍住西小学校・藍住東小学校・藍住中学校・藍住東中学校			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)	114,193	146,532	132,502
	うち一般財源等(千円)	114,193	146,532	132,502

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	幼稚園の全棟数	棟	6	6	6
	上記のうち耐震性がある棟数(補強済み含む)	棟	6	6	6
	小中学校の全棟数	棟	22	22	22
	上記のうち耐震性がある棟数(補強済み含む)	棟	22	22	22
	公立学校施設耐震化率(年度末時点)	%	100.0	100.0	100.0
	屋内運動場等で吊り天井を有する棟数	棟	0	0	0
	上記のうち、落下防止対策済みの棟数	棟	0	0	0
	大規模改修(1,000万円以上)しゅん工件数	件	4	4	1

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	A		優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
判定説明 及び考察	屋内運動場等の非構造部材(吊り天井・照明)の耐震対策は完了した。 28~29年度の2か年で、小学校の各教室に空調機器を設置するための工事を施行している。 今後は、トイレの洋式化について重点的に取り組むほか、雨漏りなど老朽化への対策も計画的に取り組む必要がある。			
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。

## 事業評価シート

事務事業名	不審者対策事業		担当課名	学校教育課	
総合計画の 主要施策名	教育環境の充実		根拠法令	地教行法第21条第9号	
			事業番号	8	
事業の目的	子どもたちを不審者から守り、安全な学校生活を送ることを目的とする。				
事業の内容	防犯カメラ・フェンス整備、児童下校時見守り活動				
事業の対象	各幼・小・中学校				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)		1,111	1,111	13,158
	うち一般財源等(千円)		1,111	1,111	9,125
事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	藍住北小学校 防犯カメラ台数	台	7	7	7
	藍住南小学校 防犯カメラ台数	台	8	8	8
	藍住西小学校 防犯カメラ台数	台	6	6	6
	藍住東小学校 防犯カメラ台数	台	5	5	5
	藍住中学校 防犯カメラ台数	台	35	35	35
	藍住東中学校 防犯カメラ台数	台	16	16	16
	児童下校時見守り事業	千円	1,111	1,066	1,170
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	校内の安全のためには外からの不審者の侵入を察知することが重要で、防犯カメラ等の設置により不審者の侵入や悪質ないたずらの抑止効果が表れている。また、地域住民有志による児童下校時見守り活動は、防犯・交通安全効果のほか日常の声かけを通じて児童と地域住民の交流につながり、教育的効果ももたらしている。				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。	



事業評価シート

事務事業名	不審者情報共有システム活用事業		担当課名	学校教育課	
総合計画の 主要施策名	情報共有システムの整備と活用		根拠法令	地教法第21条第9号	
			事業番号	9	
事業の目的	不審者情報等を有効かつ迅速に発信し、子どもの安全を守る。				
事業の内容	情報共有システムを構築し、不審者情報・学校行事等を園児・児童・生徒の保護者に周知する。				
事業の対象	町内園児・児童・生徒の保護者				
事業コスト <small>(一部事業以外は 人件費を除く)</small>	区 分		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)		840	346	259
	うち一般財源等(千円)		840	346	259
事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	園児保護者(概数)	人	620	610	656
	児童保護者(概数)	人	1,900	1,900	2,126
	生徒保護者(概数)	人	910	930	1,012
	合 計	人	3,430	3,440	3,794
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
判定説明 及び考察	A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている				
事業の方向性	文書による伝達方法では、保護者に伝わるまでに1日以上経過してしまうが、メールによる配信でリアルタイムに情報提供でき、子どもの安全確保に有効であった。少数ながら未登録の保護者がいるため、全保護者に登録してもらえるよう周知に努める必要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。		

事業評価シート

事務事業名	特色あるあいずみ教育推進事業		担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育内容の充実	根拠法令	地教法第21条第5号	
		事業番号	10	
事業の目的	学校と地域の良好な関係を構築し、特色ある学校づくりを目指し、次代を切りひらく児童・生徒を育成する。			
事業の内容	地域の方や専門的知識・技能の保有者を講師に迎え、阿波踊り・藍染・水辺の環境・農業体験など地域に根ざした幅広い学習活動の実施			
事業の対象	藍住北小学校・藍住南小学校・藍住西小学校・藍住東小学校・藍住中学校・藍住東中学校			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)	1,818	1,843	1,842
	うち一般財源等(千円)	1,818	1,843	1,842

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H27年度実績	H28年度実績	H30年度実績
	藍住北小学校・特色活動事業費	千円	350	370	381
	藍住南小学校・特色活動事業費	千円	440	440	434
	藍住西小学校・特色活動事業費	千円	373	366	364
	藍住東小学校・特色活動事業費	千円	400	415	433
	藍住中学校・特色活動事業費	千円	137	136	125
	藍住東中学校・特色活動事業費	千円	118	116	105

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	A		優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
判定説明 及び考察	各学校が策定した事業計画に基づき予算を配分し、学校が主体的に取り組めるようにしている。小学校については、体験授業の外部講師依頼のほか、特別活動から発展して藍染め作品製作や阿波踊り、ファンファーレバンドなど、各校が継続して取り組んでいる特色を生かした教育活動が展開できている。中学校については、小学校ほどの特色ある活動に至らないが、主に外部講師依頼などで部活動の推進を図っている。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。なお、判定説明及び考察に、アレルギー対策を加えてほしい。	

事業評価シート

事務事業名	学校給食事業		担当課名	学校教育課	
総合計画の 主要施策名	教育内容の充実		根拠法令	地教行法第21条第11号	
			事業番号	11	
事業の目的	学校給食施設・整備の充実を図り、健全な心身を養い安全でおいしい給食運営を図ることを目的とする。				
事業の内容	学校給食の調理				
事業の対象	幼・小・中学校児童生徒				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H28決算	H29決算	H30決算	
	事業費(千円)	197,049	192,960	204,890	
	うち一般財源等(千円)	0	0	0	
事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	町内産米の給食への使用量	Kg	30,720	36,290	36,120
	町内産野菜の購入金額	千円	4,584	3,920	3,993
	「食育の日」の実施日数	日	8	9	9
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input checked="" type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
判定説明 及び考察	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている				
判定説明 及び考察	地産地消に取り組み、地元産の食材を多く使用することで、食の安全に考慮した。郷土料理や季節行事を献立に取り入れるなどの工夫をしており、好評であった。安全で美味しい給食運営に努めていきたい。				
	事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。	

## 事業評価シート

事務事業名	生徒指導支援事業	担当課名	学校教育課	
総合計画の 主要施策名	教育の充実	根拠法令	地教法第21条第5号	
		事業番号	12	
事業の目的	いじめ、暴力行為などの問題行動に対応し学校が抱える課題について未然防止、早期発見の対応			
事業の内容	青少年対策監・学校支援員を1名ずつ配置し、教職員と連携して問題行動を起こす生徒への指導・助言や町内巡回を行う。青少年対策監は警察官経験者を起用しており、警察署や児童相談所との調整連絡役を担当する。一方、予防教育を学校で実践することにより、子どもの問題行動を未然に防ぐ取組を行っている。			
事業の対象	藍住中学校を中心に、町内幼稚園・小中学校			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)	4,300	4,361	4,474
	うち一般財源等(千円)	4,300	4,361	4,474

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	暴力行為発生件数	件	46	30	17
	いじめ認知件数	件	106	96	90
	不登校児童生徒数	人	31	35	57
	出席停止措置数(延べ人数)	人	6	1	1

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
判定説明 及び考察	かつては、中学校での生徒指導面で大きな課題があったが、最近は、比較的落ち着いた状況の中で授業が進められている。 現在、鳴門教育大学と連携して「予防教育」を実践している。これは、子どもの自己信頼心を高め、ソーシャルスキルを育成すること等により、問題行動を起こさないよう心の環境を整える取組である。			
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。	

### 事業評価シート

事務事業名	特別支援事業	担当課名	学校教育課	
総合計画の 主要施策名	教育体制の充実	根拠法令	地教法第21条第5号	
		事業番号	13	
事業の目的	各学校の特別支援学級の円滑な運営及び幼稚園における支援体制の充実			
事業の内容	各学校の支援学級に町雇用支援員を配置、幼稚園には加配職員を配置し、きめ細やかな支援をする。			
事業の対象	幼稚園・小学校・中学校における特別支援を必要とする園児・児童・生徒			
事業コスト <small>(一部事業以外は 人件費を除く)</small>		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)	46,235	53,922	53,170
	うち一般財源等(千円)	46,235	53,922	53,170

事業実績・成果 (指標)	名称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	特別支援教育支援員の配置 各学校1名計6名		千円	12,357	15,803
特別支援加配職員の配置 各幼稚園計18名(実績額は、臨時職員分のみ計上) <small>(年度により特別支援を必要とする園児、児童が増減するため職員も増減し決算額も変動する)</small>		千円	33,878	38,119	40,273

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
判定説明及び考察	A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。	

事業評価シート

事務事業名	青少年健全育成事業	担当課名	社会教育課	
総合計画の主要施策名	青少年の健全育成	根拠法令	地教行法第21条第12号	
		事業番号	14	
事業の目的	青少年が、様々な悩みや葛藤を経験しながら、自己を確立し、社会的に自立した大人に成長していけるよう、藍住町青少年健全育成会議などを中心に、健全育成事業を推進する。			
事業の内容	藍住町青少年健全育成会議などを中心に、学校、関係団体が連携し、街頭補導の実施や、健全育成のための講演会、広報活動を実施する。また、青少年関係団体の支援を行う。			
事業の対象	町内、幼・小・中学生			
事業コスト (一部事業以外は人件費を除く)	区 分	H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)	10,959	11,046	11,035
	うち一般財源等(千円)	10,959	11,046	11,001

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	青少年健全育成会議補助金	千円	300	300	300
	板野西部青少年補導センター 負担金	千円	9,739	9,825	9,814

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input checked="" type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input checked="" type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	C 成果が十分上がっておらず、改善の余地が多い			
判定説明及び考察	学校・青少年補導センター・青少年活動団体・PTA等と連携して情報を共有し展開している。毎月、板野西部青少年補導センターと共に自主補導、夜間補導を実施している。また、青少年健全育成事業として藍住町PTA連合会主宰の「藍住町家庭教育7箇条」と「携帯・スマホ等の安心・安全・適正使用宣言」を掲載したクリアファイルを町内小学1年生に配布し啓発を行ったほか、命に関する人権コンサートを東小学校、西小学校で実施した。町内のコンビニエンスストア、ビデオショップ等への立入調査を実施し、青少年健全育成条例の認識の有無を再確認し、青少年健全育成に向けての取組を依頼した。 補導については、外で活動する青少年が減ってきており、補導のあり方を見直すとともに、悩み多い青少年のための相談窓口の設置の必要性を感じている。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会意見	教育委員会評価のとおりと認める。	

事業評価シート

事務事業名	生涯学習事業		担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	生涯学習の充実		根拠法令	地教法第21条第12号	
			事業番号	15	
事業の目的	民間指導者や生涯学習ボランティアの発掘・育成に努めるとともに、ニーズに応じた生涯学習活動の支援や町民の学習成果を社会に還元する機会や場所を提供することを目的とする。				
事業の内容	生涯学習活動の機会や場所の提供をすることにより、支援の充実を図る				
事業の対象	全町民				
事業コスト <small>(一部事業以外は 人件費を除く)</small>	区 分	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	
	事業費(千円)	817	817	844	
	うち一般財源等(千円)	817	817	844	
事業実績・成果 (指標)	名 称	回/人	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	こどもフェスティバル・春行事	回/人	1/900	1/900	1/900
	アイワフェスティバル・秋行事	回/人	1/300	1/300	1/300
	読書講演	回/人	94	0	1/250
	ブックスタート	人	238	235	260
	図書館利用者カード登録者数	人	17,804	18,178	18,657
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)				
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
判定説明 及び考察	<p>近年、地域住民のコミュニケーション不足により、近隣の希薄化が進む中で、親子の触れ合いや、異年齢の交わり、ボランティアの活躍の場を提供している行事には定評があり、今後も継続していくことが期待されるが、指導者の高齢化による後継者問題を解決する必要がある。</p> <p>また、読書活動については、各幼稚園、小学校での取り組みはできているが、実行委員会としての活動が低迷しているため、ボランティアグループの支援等、活動を行っていく必要がある。</p>				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。		

事業評価シート

事務事業名	コミュニティセンター教養講座事業	担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	生涯学習の充実	根拠法令	地教法第21条第12号	
		事業番号	16	
事業の目的	知識や技能の習得する場を提供することにより、町民の生きがいを支援する。			
事業の内容	生涯学習の機会と内容の充実			
事業の対象	全町民			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)	2,039	2,060	1,809
	うち一般財源等(千円)	2,039	2,060	1,809

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
		パソコン講座	延べ人数	232	240
	民謡講座	延べ人数	360	300	320
	絵手紙	延べ人数	288	258	
	陶芸	延べ人数	552	372	332
	文化箏	延べ人数	144	108	90
	中国語	延べ人数	168		51
	茶道	延べ人数		37	92
	生け花	延べ人数	342	253	298
	英会話講座	延べ人数	806	563	616
	トールペイント	延べ人数	163	233	154
	藍住町歴史文化講座	延べ人数	800	800	400
	ポーセラーツ	延べ人数	203	173	151
	ソープカービング	延べ人数	126		
	健康教室	延べ人数	180		
	フラダンス	延べ人数	216	385	433
	オカリナ	延べ人数	276	223	195
	ガーデニング	延べ人数			
	筆ペン	延べ人数			485
	写真整理	延べ人数			9

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
判定説明 及び考察	生涯学習の場であることを踏まえ、幅広い講座の開設に努めた。教養講座を受講した方が、再度受講を希望されたり、当該講座で学んだことをサークル活動として継続的な活動につなげたりしているケースもあり、当該講座が町民の学習の契機となっていることが伺える。また、受講生から新講座の提案をいただく場合もあり、限られた部屋を学習拠点として有効に活用できる取組の検討が今後の課題である。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。



## 事業評価シート

事務事業名	図書館資料の充実事業		担当課名	図書館	
総合計画の 主要施策名	生涯学習施設・設備の充実		根拠法令	地教行法第21条第12号	
			事業番号	17	
事業の目的	町民の読書に対する支援・調査研究に対する支援				
事業の内容	図書館資料の充実				
事業の対象	全町民				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)		6,000	6,000	6,000
	うち一般財源等(千円)		6,000	6,000	6,000
事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	図書購入	冊	3,527	3,721	3,704
	蔵書冊数	冊	148,735	149,847	151,013
	貸出冊数	冊	209,390	202,516	198,801
	予約・リクエスト数	冊	5,160	5,289	5,469
	登録者数	人	17,804	18,178	18,657
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない		
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	選書や新しい図書の適切な紹介を毎月できる体制を必要とする。図書館に来ることができない人に対する有効な貸し出しの方法について検討する。「図書館だより」を充実させ、広く読書意欲をもたせる工夫も大切で配布方法も考える。成人向けの読書会など適宜計画することも大切である。				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。	

事業評価シート

事務事業名	図書館における文化・芸術活動の充実事業	担当課名	図書館
総合計画の 主要施策名	文化・芸術活動の推進	根拠法令	地教行法第21条第12号
		事業番号	18

事業の目的	心の豊かさやゆとりを実感・体験する機会の拡充			
事業の内容	展示会等優れた文化・芸術に接する場の提供			
事業の対象	全町民			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)	133	123	123
	うち一般財源等(千円)	133	123	123

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	各種展示会	回	7	8	7
	各種講座	回	3	2	1
	子ども向け催し	回	4	2	2
	大人向け催し	回	2	1	1
	読書会	回	4	4	4

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	A		優れた取組が多く、十分成果が上がっている	
判定説明 及び考察	図書館における芸術文化活動は、原則として読書の普及、拡大を基礎に企画すべきである。その発想を「読書」のススメのための事業と考えれば本来的にもっと役立つものとなるだけでなく、図書館を身近に感じてもらえることもできるようになると考える。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。	

事業評価シート

事務事業名	文化・芸術活動の充実事業		担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	文化・芸術活動の推進		根拠法令	地教行法第21条第12号	
			事業番号	19	
事業の目的	町民に心の豊かさやゆとりを実感・体験する機会を創出するとともに、町民一人一人が文化や伝統を尊重する心を育むことができるよう、文化芸術活動を推進する。				
事業の内容	文化芸術活動の推進及び文化・芸術活動団体等の育成				
事業の対象	全町民及び文化愛好家				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H28決算	H29決算	H30決算	
	事業費(千円)	400	450	400	
	うち一般財源等(千円)	400	450	400	
事業実績・成果 (指標)	名 称	27	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	あいずみ文化祭	人	600	600	600
	あいずむまちの音楽会	人			
	歴史文化講座	回/人	9/80	6/80	4/80
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)				
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
判定説明 及び考察	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている				
事業の方向性	町内には、すぐれた実績をもつ文化人がかなり多いが、一般的にその大半の文化人の存在が十分に知られていない。存在について確認し、文化活動の飛躍的な向上をはかることが急務である。文化協会会長を中心に会員が協力して、毎年文化祭の舞台発表や作品展示を見直し、多くの来場者が得られるよう努力している。また、入会する団体も増えてきている。				
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。		

### 事業評価シート

事務事業名	人権教育・人権啓発の推進事業		担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	人権教育・啓発の推進		根拠法令	地教行法第21条第12号	
			事業番号	20	
事業の目的	人権尊重のまちづくりをめざして、ライフサイクルに対応する学習の機会を提供し、指導者の育成・充実を図る。				
事業の内容	藍住町人権教育推進協議会などを中心に、学校・幼稚園・保育所、町内事業所、役場など関係機関が連携しながら、人権教育及び啓発の推進に努める。				
事業の対象	全町民				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)		15,452	11,626	14,263
	うち一般財源等(千円)		15,405	11,532	14,018
事業実績・成果 (指標)	名 称	回/人	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	識字学級	回/人	41/388	40/337	43/432
	人権に関する講演会	回/人	3/390	3/362	3/382
	人権講座	回/人	6/168	6/128	6/159
	職員研修	回/人	総務課 教育委員会で実施	総務課 教育委員会で実施	総務課 教育委員会で実施
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
判定説明 及び考察	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている				
事業の方向性	人権問題は遠いだけかの問題ではなく、すぐ身近にある問題であることを、まず理解してもらうため、住民のニーズと今日的な人権課題に視点をあてて事業を展開してきたが、全ての人権問題を自分の問題として捉えることはなかなか難しい。まずは、研修会等に参加してもらうため、興味をもてる講演、講座を開催し、参加者が固定化、マンネリ化しないようにするとともに、人権啓発のリーダーを育成するため学習の機会を継続的に提供していく必要がある。				
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する
評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。なお、町人推協の講演会は、講師が大変良かった。昨年も良い話であった。今後も引き続いて、良い講師を期待している。				

## 事業評価シート

事務事業名	保健体育事業		担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	町民スポーツの推進とスポーツ交流事業		根拠法令	地教行法第21条第13号	
			事業番号	21	
事業の目的	町民の生涯学習の一環として町民の健康維持と体力づくりの契機とする。				
事業の内容	「いつでも、どこでも、だれにでもできる」スポーツ・レクリエーションを軸としたスポーツ体験イベント（毎年10月下旬に実施）の実施。パークゴルフ場の運営。				
事業の対象	全町民				
事業コスト <small>（一部事業以外は 人件費を除く）</small>	区 分		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費（千円）		9,086	9,080	9,079
	うち一般財源等（千円）		9,086	9,080	9,079
事業実績・成果 <small>（指標）</small>	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	あいずみファミリースポーツフェスティバル参加者数	人	1,000	769	848
	パークゴルフ場利用者数	人	12,378	12,595	12,905
	あいずみファミリースポーツフェスティバル事業費	千円	1,400	1,393	1,393
	パークゴルフ場管理運営委託費	千円	7,686	7,686	7,686
事業の評価	必要性（住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか）				
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度（計画どおりに目標を達成できたか。）				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
判定説明 及び考察	<p>必要性（住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか）</p> <p>有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）</p> <p>経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）</p> <p>目標達成度（計画どおりに目標を達成できたか。）</p>				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。	

事業評価シート

事務事業名	社会体育、施設開放事業		担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	スポーツ・レクリエーション施設の整備充実及び管理体制 の充実		根拠法令	地教行法第21条第13号	
			事業番号	22	
事業の目的	町民の生きがいづくりや健康増進、体力向上を支援するとともに、町民の交流機会を創出する。				
事業の内容	地域におけるスポーツの場として、学校体育館、グラウンドの地域開放				
事業の対象	全町民				
事業コスト <small>(一部事業以外は 人件費を除く)</small>	区 分		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)				
	うち一般財源等(千円)				
事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	施設利用団体	団体	80	84	83
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)				
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	町民の生きがいづくりや健康増進、体力向上のため、スポーツ活動の場所の提供は、今後においても重要と考える。施設の開放が出来るよう努める。				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。	

事業評価シート

事務事業名	スポーツ普及活動支援事業		担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	スポーツ・レクリエーションの支援・指導者の育成		根拠法令	地教行法第21条第13号	
			事業番号	23	
事業の目的	誰もが気軽に参加できるスポーツの機会の提供				
事業の内容	総合型地域スポーツクラブへの支援、体育協会・スポーツ少年団等の育成・支援				
事業の対象	全町民				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H28決算	H29決算	H30決算	
	事業費(千円)	4,220	3,720	3,720	
	うち一般財源等(千円)	4,220	3,720	3,720	
事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	体育協会	団体	15	15	13
	スポーツクラブ	団体	35	37	36
	スポーツ少年団	団体	23	23	22
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)				
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている			
判定説明 及び考察	誰もが気楽に参加できるスポーツのさらなる充実のために、指導者の育成、支援が必要。				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。		

事業評価シート

事務事業名	守護町勝瑞城遺跡発掘調査事業		担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	文化遺産の調査と保存		根拠法令	地教行法第21条第14号	
			事業番号	24	
事業の目的	本町の文化遺産のシンボルである勝瑞城館跡の発掘調査の促進を図る。				
事業の内容	勝瑞城館跡及び守護町勝瑞遺跡の発掘調査				
事業の対象	全町民及び県内外の愛好者				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)		10,337	7,130	9,435
	うち一般財源等(千円)		2,837	3,244	9,435
事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	調査面積	m <sup>2</sup>	1,800	80	
	現地説明会	回/人	現地説明会 1/150		
	報告書の刊行		報告書刊行準備	報告書刊行準備	遺物整理作業
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	勝瑞城館跡について、その保存・整備を図り、町民が歴史文化遺産とふれあい、親しめるよう遺跡の持つ価値を最大限に活用することにより、地域の文化活動の拠点をめざしたい。正貴寺跡が確認されたことにより、勝瑞城館跡の内容がさらに充実することとなった。国史跡への追加指定を受け、用地の公有化を進めていく予定であるが、勝瑞城館跡と一体として整備・活用する方策について工夫を凝らすことがなによりも大切である。				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。	



事業評価シート

事務事業名	勝瑞城館跡史跡整備事業		担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	文化財等の保存・展示公開施設の整備充実		根拠法令	地教行法第21条第14号	
			事業番号	25	
事業の目的	勝瑞城館跡の発掘調査及び保存・整備・活用を進める。				
事業の内容	勝瑞城館跡の史跡整備				
事業の対象	全町民及び県内外の愛好者				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)		10,460	88,286	66,339
	うち一般財源等(千円)		2,960	44,734	55,125
事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	整備事業		遺構調査・遺構整備・植栽	遺構整備・植栽 用地購入・倉庫整備	遺構整備・倉庫整備
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	城館跡の外周の植栽など、ここが城館跡だと知らせる工夫をしていく必要がある。財政の厳しさもあるが、工夫一つで見違えるような文化環境に変えること、誰もが親しめる城館跡にする方法もいろいろあると思う。				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。	

事業評価シート

事務事業名	勝瑞城館跡啓発事業		担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	文化遺産の価値の周知・調査結果等の報告		根拠法令	地教行法第21条第14号	
			事業番号	26	
事業の目的	文化遺産の価値の周知・調査結果等の報告				
事業の内容	勝瑞城館跡の発掘調査成果の報告や、様々なテーマでの講演会、企画展示				
事業の対象	全町民及び県内外の愛好者				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分		H28決算	H29決算	H30決算
	事業費(千円)		100	500	200
	うち一般財源等(千円)		100	300	200
事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	企画展示	回	常設	常設	常設
	連続講座・シンポジウム	回/人	1/200	4/200	4/200
	現地研修会	回/人		2/40	
	ホームページの運営		○	○	○
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
判定説明 及び考察	文化遺産を周知するためには、それを素直に受容する町の歴史についての知識が最低限必要である。そんな歴史を広く伝える方法について考えそこから問題点を把握するようにはなくてはならない。同時に考えなくてはならないこととして文化財の防災についての課題についてである。まだ存在が確認できてない個人蔵の文化財の所在を確認することが、何よりの重要課題となろう。困難だが何とかしなくてはならない緊急課題である。				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。なお、現在興味、関心が高まっており、町外からも興味を持ってきてきているようである。		

事業評価シート

事務事業名	地域おこし協力隊事業		担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	染織文化のまちづくりの推進		根拠法令	地教行法第21条第19号	
			事業番号	27	
事業の目的	葉藍の栽培や染づくりの復活				
事業の内容	地域おこし協力隊制度を利用して藍に興味のある方を募集・育成し、町内で途絶えている葉藍の栽培や染づくりを復活させる。平成30年8月に地域おこし協力隊の任用を開始し、研修を経て、平成31年度から町内で葉藍の栽培、染づくり等を実施する。(平成31年度から施設整備事業以外は町長部局で実施する。)				
事業の対象	町内全域				
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	H28決算	H29決算	H30決算	
	事業費(千円)	0	0	17,330	
	うち一般財源等(千円)	0	0	17,330	
事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
	葉藍の栽培面積	m <sup>2</sup>	0	0	0
	染の製造量	t	0	0	0
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
判定説明 及び考察	2020年の東京オリンピック・パラリンピックのエンブレムに藍色が採用されたことで「阿波藍」が注目されている中、町名に「藍」の一文字が入った本町から「藍」の魅力を広めることは大変重要なことであると考える。町内で衰退した葉藍の栽培や染づくりを復活させ、本当の意味での藍住町産の藍染め製品を作ること、また、町外在住者の視点から「藍」と「藍住町」の新たな魅力を発掘・発信していくことを目的とし、今後は町長部局(経済産業課)を主担当課として協力しながら事業を実施していく。				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める。		